

審議会等議事概要

令和7年度 第2回滝川市子ども・子育て会議 議事概要

日時	令和8年3月24日（月曜日）午後2時00分～午後3時10分
開催場所	滝川市役所 5階 庁議室
出席者	小森純委員、小林健一委員、細田直樹委員、猪股旬雄委員、横野理恵委員、種田貴志子委員、芳村元悟委員、森純代委員、佐藤幸恵委員、粟井康裕委員、鳥巢和則委員、山口清悦委員、中野玉衣委員 （欠席 船奥保委員、坂本健人委員） 事務局：景由健康未来部長、井谷子育て応援課主幹、高橋子育て応援課政策推進室長、伊藤こども未来係長、高澤政策推進係長
議事	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委嘱状交付</p> <p>3. 健康こども未来部長あいさつ</p> <p>4. 会長・副会長選出</p> <p style="text-align: center;">＜条例第4条に基づき、委員の互選により選出＞ ＜事務局に一任されることとなり、会長に粟井康裕委員、副会長に小森純委員を選出＞</p> <p>5 協 議</p> <p>①乳児等通園支援事業の認可及び確認について</p> <p style="text-align: center;">＜事務局より資料3に基づき説明＞ ＜質疑なし 原案どおり承認＞</p> <p>②こども計画の改定について</p> <p style="text-align: center;">＜事務局より資料4に基づき説明＞ ＜質疑なし 原案どおり承認＞</p> <p>6 報 告</p> <p>①こども計画 令和7年度の取組状況について</p> <p style="text-align: center;">＜事務局より資料5に基づき説明＞</p> <p>【質 疑】</p> <p>委 員) 会議で一生懸命調査研究を行ってきた母親のためのレスパイトケア事業が良い効果が生まれているようで、良かったと思う。このようなものが新しい施設においてもよく考える必要があり、利用者のレストルームといったスペースがあっても良いと思う。将来的なニーズの変更も考えられるので、柔軟に使えるようなスペースが良い。</p>

事務局) 新施設の基本コンセプトに、「利用者、市民が気軽にバリアフリーに交流できるスペースを設置する」こととしているので、ご提案のスペースは予定している。この後、設計を行っていく中で、詳細が決まっていくことになるが、ご提案いただいた将来のニーズに柔軟に対応できるという部分は参考にさせていただきたい。

委員) 官民連携による「こども・子育て居場所づくり事業」について今後の取組を伺いたい。

事務局) 昨年6月1日に地域おこし協力隊が着任以来、細かな事業を実施してきたが、現時点では、多くの方が参加し、満足できる居場所には至っていない。この後であるが、4月に親子で楽しめる、AIを活用した、例えば100年後の滝川というような動画づくりイベントを開催することをスタートに、メタバース上の居場所に親子を誘導していくことを計画しているとのこと。この仮想空間でできたつながりを使って、休日等不定期にリアルの場での、例えば燻製づくりなど、親子の体験につなげていく予定。この事業での対象は、放課後児童クラブを卒業した小学校中高学年から中学生あたりまでと考えている。

委員) この計画の今後については、さまざまな事業を行っている方が連携して、協力していくようにしていくべきだと思う。「どこかで誰かが勝手にやっている」ということではないようにしていただきたい。

委員) メタバースの事業については、間違いなく、必ずトラブルが起こると思う。こういった事業を開始する場合には、小中学校にも情報提供を行うべきだと思う。

事務局) メタバースについては、地域おこし協力隊員は、「大人の目の届く環境で」と言っていることから、ご指摘いただいた対応については、ルールと体制を整えるように伝えておく。事業の仕組みができあがった際には、校長会議・教頭会議などで情報提供を行いたい。

7 その他

<事務局>

- ・次回会議は、政策等の都合により変更の可能性もあるが、10月頃の開催を予定している。
- ・年度が変わって、委員の交代がある場合もあると思うが、その場合は、事務局がそれぞれの所属の方と調整をさせていただく。

8 閉会

会議資料

資料 令和7年度第2回 滝川市子ども・子育て会議資料